

済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の間合わせ先にお問合せください。

管理番号	465
研究課題名	コロナ禍における周産期メンタルヘルスへの影響について
本研究の目的	周産期メンタルヘルスの取り組みとして産後入院中に「エジンバラ産後うつ問診票」「赤ちゃんの気持ち質問票」を使用しているが、新型コロナウイルス感染症対策として面会制限立会い分娩の制限を行ってきた。感染対策による制限が周産期メンタルヘルスに与えた影響を知り心理的サポートの必要性やケア、また他職種との連携を検討する。
対象者	2019年10月1日から2020年9月30日まで入院中の褥婦
研究代表者	3B病棟 太田 久美
当院の研究責任者	3B病棟 太田 久美
実施（予定）期間	承認後から2021年12月
研究方法	コロナ禍前とコロナ禍後の「エジンバラ産後うつ問診票」「赤ちゃんの気持ち質問票」の点数の比較
研究に用いる 試料・情報の種類	「エジンバラ産後うつ問診票」「赤ちゃんの気持ち質問票」
外部への試料・ 情報の提供・公表	院内学会発表
個人情報の取扱い	研究の過程において患者情報については患者個人が特定できないように配慮し、本研究以外には使用しない
利益相反	なし
お問合せ先	山形済生病院 3B病棟 太田 久美 TEL：内線 3380